

OMCと第1・2・3 RUTC 答えの現場（11）**「イテロの237戦略」**

(出 18:1)

1. モーセを助けたのは、個人史ではなく契約的働き

- 1) 異邦人が改宗した事件（出 18:1）
- 2) しゅうと（出 18:1）
- 3) ミデヤンで40年間保護（出 3:1－10）

2. 出エジプトの同労者

- 1) 出 3:18－20
- 2) 出 4:18
- 3) 出 18:8－27

3. 荒野とカナン入国の後援者（家族を守った）

- 1) チッポラ
- 2) ゲルショム
- 3) エリエゼル

伝道者的生活と第1・2・3 RUTC 答えの現場（11）**「伝道の本質」**

(ヨハ 3:16)

1. 仕事より人

- 1) 神様の愛 (ヨハ 3:16)
- 2) 滅亡に向かう者
- 3) 永遠のいのちを得させるため

2. 人より神様

- 1) ヨハ 1:11
- 2) ヨハ 1:12
- 3) ヨハ 1:14

3. 伝道以前のたましい愛

- 1) ヨハ 3:16
- 2) ヨハ 13:1-20
- 3) ヨハ 21:15-18

第1・2・3 RUTC 答えの現場（11）**「私をサミットの座に送る」**

(出 4:24)

1. 契約

- 1) 出 1:1-8
- 2) 出 1:9-22
- 3) 出 2:1-10

2. 体験

- 1) ミデヤン40年
- 2) ホレブ山（出 3:1-20）
- 3) 割礼（出 4:24）

3. 挑戦

- 1) 出 5:1-12:46
- 2) 出 14:1-13
- 3) 出 20:1-17

「237時代のいやし運動 － 3つの後遺症いやし」

(ピリ 3:8-21)

それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくたと思っています。それは、私には、キリストを得、また、キリストの中にある者と認められ、律法による自分の義ではなくて、キリストを信じる信仰による義、すなわち、信仰に基づいて、神から与えられる義を持つことができる、という望みがあるからです。(8-9節)

序論 /

- 1) 誰もいやすことができないサタンが与えた12の問題
 - (1) 落とし穴 — 創 3:4-5(原罪)、6:4-5(ネフィリム)、11:1-11(バベル塔)
 - (2) 枠 — 使13章(シャーマニズム)、16章(占い)、19章(偶像)
 - (3) ワナ — ヨハ 8:44、エペ 2:2(出 20:3-5)、マタ 11:28、使 8:4-8、ルカ 16:19-31、コロ 10:20
- 2) 神様だけができるいやし — 靈的いやし
 - (1) ただキリスト (使 1:1)
 - (2) ただ神の国 (使 1:3)
 - (3) ただ聖霊の満たし (使 1:8)
→ 福音を持った神様の人だけができる237時代のいやし運動とは何か

1. 3団体がもたらさず宗教後遺症のいやし

- 1) 非正常的生活
- 2) 非正常的行為
- 3) ただ私中心の生活 — ネフィリム

2. 3団体がもたらさず教育後遺症のいやし

- 1) 神様のことではない人のことによって刻印、根、体質による困難
- 2) 激しい競争の中から来る困難
- 3) 霊的な力の欠乏から来る靈的問題

3. 3団体がもたらさず暗やみ経済の後遺症のいやし

- 1) お金の奴隸になった人間の苦しみ
- 2) 経済システムのない人間の欲望から来る苦しみ
- 3) 人生の意味を失ってお金のために何でもする人間の恐ろしさ

結論 / ピリ 3:1-20、24 集中の中に入りなさい

- 1) ピリ 3:1-20 ちりあくたとキリスト + 神様の契約 + 神の栄冠 + 私の天の市民権と御国の背景
- 2) 集中 — 定刻祈り (使 1:1, 3, 8 — 伝道者の生活62)
+ 24祈り (WITH / Immanuel / Oneness)
+ 25、永遠の祈り (Nobody / No way / No time / No where / No answer)

インマヌエル教会聖日礼拝

1部 「契約の道にいる者」（申7:12-16）

2部 「忘れてはならない契約」（申8:1-10）